

木古内町教育委員会々議事録

開催月日	令和6年4月24日(水)	第4回 教育委員会
時 間	9時30分～11時15分	
出席委員	藤澤義博、竹田光伸、仁禮秀嗣、古城美佳	
欠席委員	工藤嗣美	
事務局	加藤生涯学習課長、学校教育G敦澤主査、社会教育G太田主査	
会 議 内 容	○ 会議録の承認について 令和6年第3回教育委員会会議録 承認 ○ 報告事項 第1号 教育長諸報告 1. 3月13日開催の第3回委員会以降の会議等出席状況報告 卒業式から入学式まで、新年度に向けた行事も無事に終了した。4月11日には管内教育長会議が開催され、令和6年度の渡島管内教育推進の重点事項が示された。個別最適な学びという事で、タブレット導入から3年が経過し、授業も黒板使用からタブレット使用へ変化、1人1人の学力を把握しながらの学びになり、教員のICTスキル充実が必要となっている。渡島教育局では、重点項目に沿って各市町の教育をサポートすると示されている。 承認 第2号 教職員の人事異動について 資料をもとに加藤課長より説明。 承認 第3号 教育委員会職員の人事異動について 資料をもとに加藤課長より説明。 承認 第4号 令和6年度全国学力・学習状況調査の実施について 4月18日に実施し、結果は11月初旬頃に公表となる旨、加藤課長より説明。 承認 第5号 令和6年度社会教育事業実施報告及び令和6年度社会教育事業計画について 資料をもとに太田主査より説明 (竹田委員) 令和6年度の計画でドローン体験会286千円とあるが、令和5年度も同程度か？ (太田主査) 札幌の業者へ依頼する形で計2回分、同程度計上した。 (仁禮委員) 令和6年度の無名塾・リロナイ参加者は？ (太田主査) 無名塾が30人、リロナイが18人の申込となっている。 (古城委員) 子ども、高齢者それぞれの事業はあるが、一緒に活動するものはあるか？ (太田主査) 現状は特になし。 (古城委員) 高齢者とふれ合う機会があればお互い刺激になり、楽しいのでは。	

(加藤課長) 以前は講堂で竹馬・もちつき等を合同行事で実施していたが、保健所からの指導があったというのと、コロナで中止となっていた。学童クラブでの昔遊び体験というのを小規模ながら実施している。高齢者とのふれあい事業は検討したい。

承認

○協議事項

第1号 木古内町小中一貫教育検討委員会設置について

資料をもとに加藤課長より説明

(藤澤教育長) 小中9年間のカリキュラム、総合的な学習の時間を活用して地域教育の充実を図りたい。小中の先生方の連携もしながら進めていきたい。

(仁禮委員) 自分の子どもがいる保護者にとっては、木古内町が教育に関し、どの方向を向いているのかを段階を踏んで知りながら、当事者が理解したうえで平行して準備をする必要がある。学校運営協議会や町P連も活用しながら義務教育学校も必要というのを発信できればいいと思う。

(藤澤教育長) コロナを理由に行動が難しかった部分も、令和6年度から新たに実施できると思う。町民に発信する機会もなかった。情報発信を今後していきたい。

(古城委員) 小さい町なので、時間をかけて考えていかなければならないと思う。

(藤澤教育長) 毎年教育を考える機会が必要だと思う。令和6年度においてもフォーラムの開催は予定している。毎年関心を持ってもらう場は必要だと思う。

(竹田委員) まちづくりセミナー数回実施したが、補助金を活用したのであれば事業実施報告はある？

(加藤課長) まちづくり未来課所管の補助金を活用したので、そちらでの報告はある。

(藤澤教育長) ご意見を参考に令和6年度もやっていきたい。

(仁禮委員) 実施はいつから？

(藤澤教育長) 5月からを予定している。

(仁禮委員) 早すぎではないだろうか？実施について反対ではないが段階的に実施した方が。

(藤澤教育長) まずはカリキュラム作成であって、検討するための委員会設置となっている。

(仁禮委員) であれば委員会の名称を変えるべき。

(藤澤教育長) 小中を接続して9年間のカリキュラムを作る。小学校でやった事を中学校でもやる。ではなく、小学校でやった事を中学校で活かすという。

(竹田委員) 「小中一貫」という言葉を取ればいいのか？

(仁禮委員) この名称を聞いて小中一貫校ありきというイメージになる。町民が分かりやすいような進め方をしてほしい。

可決

第2号 学校種間連携サポート事業について

資料をもとに加藤課長より説明

(藤澤教育長) 9年間の教育課程、現在連携が出来ていない。連携していこうという事でアドバイスや支援を受けるもの。

(竹田委員) 取組スケジュールは記載されているとおりの？

(藤澤教育長) あくまでも申請時点でのスケジュールとなる。

(竹田委員) アンケートはもう実施するのか？

(藤澤教育長) 9年間の中でやりたい事や要望を聞くアンケートを考えている。

(竹田委員) 小中一貫という言葉は出ないという事で良いか？

(藤澤教育長) 事前に共有し、確認しながら進めたい。あくまでも予定という事で。
(仁禮委員) まずは小中一貫、義務教育学校の検討を見据え、小中の連携を図るというのを発信する方が良いと思う。
(藤澤教育長) 情報が一人歩きしないよう、準備・対応していきたい。
可 決

第3号 令和6年第2回臨時会に上程する補正予算案について
資料をもとに加藤課長より説明

可 決

第4号 渡島西部4町町立中学校拠点校部活動の運用に関する要綱について
資料をもとに加藤課長より説明

(竹田委員) 町バスの用途について、遠征や合同部活動にも町バスを使うのか？
(加藤課長) 大会時はバスを使用するが、練習は今までどおり保護者対応となる。
(仁禮委員) 本当は入りたい部活動があっても学校に無いという理由で出来ないという環境が解消されるのは良かった。
(加藤課長) 参考までにバスケット部に入りたいという生徒が既にいるという話もある。
(藤澤教育長) 部活をしたい時に出来る環境が1つの形になった。知内では文化部の吹奏楽も合同楽団として行動するという事で新聞記事になった。当町でも次は文化部の環境整備も必要になる。教育大と連携する形についても検討中。
可 決

第5号 令和6年度渡島教育委員会連絡協議会総会について
資料をもとに加藤課長より説明
工藤委員～出席予定

可 決

追加議案

第1号 令和6年第2回臨時会に上程する補正予算案について
資料をもとに加藤課長より説明

(竹田委員) 町のホームページの下にぶら下げる訳ではない？ぶら下げの方が安くなるのでは？
(加藤課長) 町とは別立てでの予算計上となる。

可 決

○その他

第5回教育委員会の日程確認について

日時：令和6年5月23日（木）9：30～

→5月28日（火）9：30～に変更

署名委員

仁 禮 秀 嗣 印